

平成23年度
実施事業

事務事業名 外国青年招致事業

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	1	特色ある教育活動の推進
主要な施策	1	時代の変化に伴う教育課題への対応
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 2 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	英語を使ったコミュニケーション能力の育成を図ることにより、国際化社会で活躍することができる人材を育てることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	<p>生きた英語を指導する外国人英語指導助手（ALT）を配置し、小学校での外国語活動や中学校での英語指導を通して、英語を使ったコミュニケーション能力の育成等、外国語教育の充実を図った。 また、地域レベルの国際交流の推進を図った。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 4名（小学校2名、中学校2名） ・外国人英語指導助手（ALT）の活動 <p>小学校での外国語活動 計270日 中学校での英語指導 計269日 市民対象の英会話教室 18日 地域住民との交流 豊水祭りや地獄祭りへの参加など随時 ALTの報酬等については、地方交付税の基準財政需要額において、所要の算入措置がされている。</p>
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	小学校での外国語活動や中学校での英語指導を通して、児童生徒の発達段階に適した国際理解や英語を使ったコミュニケーション能力の育成、外国人と積極的に関わろうとする態度の育成を図る。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区 分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	9,246	15,354	21,199	21,199	21,199
事業費 合計			9,246	15,354	21,199	21,199	21,199

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	授業実施校	校	目標値	13	13	13	13	13
			実績値	13	13			
	授業実施日数	日	目標値	210	210	210	210	210
			実績値	210	270			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
英語を使ったコミュニケーション能力の育成を図ることにより、国際化社会で活躍することができる人材を育てる。	生きた英語を指導する外国語指導助手（ALT）を2名から4名に増員、配置し、小学校での外国語活動や中学校での英語指導を通して、英語を使ったコミュニケーション能力の育成等、外国語教育の充実を図る。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）		《Check》
1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 英語を使ったコミュニケーション能力の育成を図り、国際化社会で活躍することができる人材を育てるために、市が本事業を行うことは妥当である。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="checkbox"/> 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 国際化社会で活躍することができる人材を育てるために必要な事業である。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 本事業は、財団法人自治体国際化協会の協力のもと行っており、同協会との協議の中で、報酬額等が取り決められているため、市独自の判断による減額等は行いうことが出来ない。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/> 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 児童生徒の発達段階に適した国際理解や、英語を使ったコミュニケーション能力の育成、外国人と積極的に関わろうとする態度の育成を図る。

担当グループによる評価		《Check》
維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠） 小学校での外国語活動や中学校での英語指導を通して、児童生徒の発達段階に適した国際理解や英語を使ったコミュニケーション能力の育成、外国人と積極的に関わろうとする態度の育成を図るため、継続して外国語指導助手（ALT）を配置する必要がある。	

行政評価会議による評価		《Check》
改善	備考 市民との交流や活動範囲の拡大を図るなど、有効かつ効果的な活用について検討すること。	